

令和3年度ふくしま産業応援ファンド事業

磐城国地域振興

「事業再構築支援セミナー」

オンライン開催決定！

受講者募集！ 受講料無料

株式会社タンク
代表取締役
増田紀彦



事業再構築支援セミナー

令和三年五月、ふくしま産業応援ファンド事業の採択を受け、八月二十四日～九月二十一日、集合研修四日と個別指導三日、のべ七日間「磐城国地域振興・事業再構築支援セミナー」が開催されました。今回はコロナまん延防止等重点措置期間中のため全てオンライン開催となりました。

講師には、集合研修と個別指導に地域商品開発支援などで多くの実績を持つ株式会社タンクの増田紀彦講師、個別指導にいわしん顧問の社会保険労務士法人HRM総合事務所の奥瀬円講師、同顧問の有限会社インキューブの佐藤直美講師、有限会社栗林会計事務所 栗林利紗講師計四名をお迎えし、会員の皆様に寄り添った熱心なご指導をいただきました。

セミナーの目的は、新分野展開、業態転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲をもち、事業再構築補助金の採択を目指す事業者の皆様をサポートするためのものです。今後も皆様のニーズにお応えすべく有意義な企画をご用意いたしますので多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

第1回

コロナ時代の
事業再構築の方向性と
その手法の理解

2021年8月24日

第2回

事業再構築補助金、
採択に向けての
傾向と対策

2021年8月30日

第3回

経営分析を活用した
自社資源の認識と
事業機会の発見

2021年9月6日

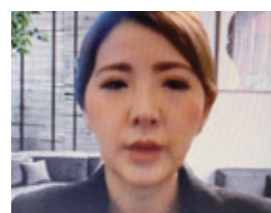
第4回

事業再構築補助金、
提出プランの
具体的作成方法

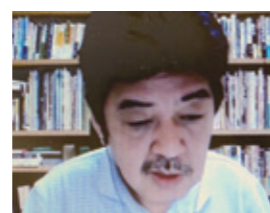
2021年9月13日



講師/佐藤直美



講師/栗林利紗



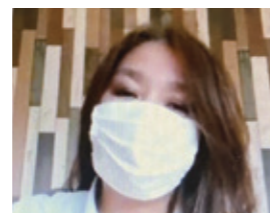
講師/増田紀彦



受講者の会員



受講者の会員



講師/奥瀬円



vol.2 2022.01

うるしの実クラブ
WEBサイト

うるしの実クラブWEBサイトでは、会員企業の紹介や交流会・イベントのお知らせなどを掲載しています。下記URL・QRコードからスマートフォン、携帯電話、パソコンからご覧いただけますので、是非ご確認ください。

URL
<http://www.urushinomi.com/>



いいひと、いいまち、いいくらし。
いわき信用組合

編集:「うるしの実」編集委員会
発行:いわき信用組合
いわき市小名浜花畑町2-5
電話:0246-92-4111

うるしの実クラブ会員である
有限会社旭翠商事様の事例

今回は、2019年から2年にわたり通算5回の相談を実施している有限会社旭翠商事(Hotel Apex Resort)代表取締役社長坂本光雄様に、「よろず支援拠点」の活用とその効果についてお聞きしました。

専門家派遣制度
よろず支援拠点
interview

「よろず支援拠点」は各都道府県に設置されている国の公的支援機関です。「よろず支援拠点全国本部」のホームページでは同機関の特長を次のように紹介しています。

- ご安心を。よろず支援拠点は国が設置しています。
- 経営上のあらゆるご相談に何度でも無料で対応します。

等)、NPO法人、一般社団法人、社会福祉法人等の中小企業・小規模事業者・個人事業主・予定の方のご相談、お待ちしております。

いわしんが顧問契約を結ぶ中小企業診断士等の外部専門家による常設の相談に加え、お取引先に対し専門性の高い分野の経営課題解決に向け、福島県よろず支援拠点をはじめとした外部支援機関と連携した専門家派遣の活用を積極的提案しています。

Q1「福島県よろず支援拠点」の支援を受けるきっかけと、当時の課題は何ですか？

A 弊社は、先代の社長が昭和56年3月に設立し、現在は、平のビジネスホテルと不動産賃貸業を営んでおります。

ホテル部門(旧名称ビジネスホテルアサヒ)については、原発事故後にしばらくの間、事故処理作業のため長期滞在されてお客様が多く利用されていましたが、現在は新型コロナウイルスの影響を受け当ホテルの経営環境は他業種同様に厳しいものに直面しています。

そうしたなか、かねてから構想していた従来からの出張者向けの長期滞在主体のビジ

Q2どのようなアドバイスを受けたのでしょうか？

A「よろず支援拠点」の先生からは、①ホテルのコンセプト、理念を明確にすることを優先に決めるようご指導いただきました。以前から社長の強い思い入れがある「大人なハワイ」「日常の中のリゾート」をコンセプトに定め、

ネスホテルからのイメージを一新し、女性や家族層向けにゆったりとくつろげるホテルに改装する計画があることを、いわしんに相談したところ、「よろず支援拠点」の建築デザイン専門の先生をご紹介いただきました。

よろず支援の先生と一緒にホテルのコンセプト、理念等を明確に定め、それに沿ったホテルのイメージを一から創り上げていく作業でした。一番の課題はコロナ禍の中、従来のホテルの営業を継続しながら、改装工事を行うことでした。宿泊されるお客様のなかには、夜間から早朝にかけてお仕事をされ午前中からお休みになる方もおられて、工事の騒音で多大なご迷惑をおかけしたこともありまして。

Q3「福島県よろず支援拠点」の支援についてどう思われますか？

A 今回の改装計画については、正直なところ「これでいいんだよな」「これでいいよな」等々自問自答しており、常に第三者の客観的な意見を求めています。

運よくいわしんに相談したおかげで、自分たちで見つけることは困難であった専門家の先生と巡り合うことが出来ました。又、当相談業務は無料ということでとても気軽に相談でき改めていわしんと取引していただくに良かったなど実感しました。

先生と何度も熱い議論を通して結論を導いていただいたおかげで、現在のホテルとして生まれ変わることが出来たことを本当に感謝しております。

Q4 御社の経営理念と今後のビジョンをお聞かせください

A 弊社は、一般的なビジネスホテルを営んでおりましたが、以前より私どもの想いはハワイを五感で感じることが出来るおしゃれな癒しの空間を低予算で提供するホテルづくりでした。Hotel Apex Resortの理念は「お客様の笑顔が見たい」です。そのために、弊社は常に全力で「人に寄り添い、人に喜んでいただける企業」を目指してまいります。

2021しんくみ 食のビジネスマッチング展

食の商談会 shodan

参加無料

ご案内状 今年の特設サイトで開催決定！
10月4日@~11月26日@

逸品が大集合！
全国からこだわりの逸品が大集合！

地域を支える信用組合の取引先は地域商品の宝庫です！

全国の信用組合の一生懸命な取引先中小企業 157社が参加

浜の野菜株式会社 株式会社夕月 いわきユナイト株式会社 木村ミルクプラント株式会社 有限会社おのづか食品 タムラ電子株式会社 有限会社長久保食品

「しんくみ食のビジネスマッチング展」は、食品生産・製造・加工等を行う信用組合のお取引先事業者とバイヤー様との出会いをつなぐことを目的としております。6回目となる今回は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえ、初めてオンライン形式にて開催し、全国から157事業者、当組合からは7事業者のこだわりの逸品が展示され、盛況のうちに商談が開催されました。

2021しんくみ 食のビジネスマッチング展 食の商談会



福島県経営改善支援センター

いわき市

新型コロナウイルスの影響で、厳しい経営環境に置かれている事業者の経営改善を促進し、コロナに負けない「強い企業」づくりを進めるため、いわき市・いわき商工会議所(認定支援機関と協働)福島県経営改善支援センターといわしが連携して経営計画改善シート策定を支援する事業を行っています。

「早期経営改善計画」及び「経営改善計画」の策定経費の一部を補助金として支給する制度もあり、令和四年二月二十八日までの申請期間中、一定の要件を満たす事業者に対し、対象経費の上限八十万円までの補助を受けることが出来ます。

夢をもって起業された会員の皆様にも、夢の実現のためには、現コロナ禍に即した具体的な計画が必要不可欠であることを改めて認識していただくとともに、一人で考え込まず是非とも「気兼ねなくいわしんの扉をたたいて」ご相談いただき、有効活用していただきたいと思います。



「早期経営改善計画」又は「経営改善計画」の策定経費の一部補助 (経営改善支援事業補助金)

- 申請期間** 令和3年7月12日~令和4年2月28日
※予算額に達した場合、予定より早く受付を終了することがあります。
- 補助対象者** 下記の要件全てを満たす事業者
 - ①認定支援機関の支援を受けて、「早期経営改善計画」又は「経営改善計画」を策定した事業者
 - ②市税を滞納していない事業者
- 補助対象経費** 福島県経営改善支援センターへ「事業利用申請書」を提出し、受理されて策定した「早期経営改善計画」又は「経営改善計画」にかかる次の経費
 - 「早期経営改善計画」又は「経営改善計画」の策定経費のうち、国が認定する士業等専門家(認定支援機関)に支払った経費
 - ※福島県信用保証協会より補助を受けている場合は除く。
- 補助額**
 - 「早期経営改善計画」 プレ405事業 3~4枚
上限 10万円 (策定経費-支援センター補助)
 - 「経営改善計画」 405事業 20枚
上限 80万円 (策定経費-(支援センター補助+信用保証協会補助))

マイナンバーカードの

出張申請 開始!!

いわき税務署・いわき市役所では、マイナンバーカードの申請にあたり、申請希望者が概ね10名以上見込まれる市内の企業等を対象に、いわき市職員が企業先へ訪問、無料で申請用顔写真の撮影を行い、本人確認をしたうえで一括で申請をすることができるようになりました。

作成したマイナンバーカードは、後日郵便でご自宅に送付されますので、市役所へ向うことなく受取ることができ、大変便利な申請方法となっております。

これを機にいわき市の出張申請を活用し、会員事業者皆様のマイナンバーカードの取得にご協力いただきますようお願い申し上げます。

ご希望の事業者様は、①事業者名②ご担当者③電話番号を明記し、事務局あてFAXまたはEメールにてご連絡ください。詳しい申請についてご案内いたします。(数名の事業者様も個別にいわしにご相談ください)

出張申請でらくらく取得

- 免許証に代わる身分証明書になる
- 各種行政手続きのオンライン申請
- 健康保険証として運用(令和3年10月から)
- 住民票や印鑑証明類がコンビニで発行可能
- 国・自治体のサービスを受けられる

FAX 0246-92-1790
Eメール urusinomi@iwaki-shinkumi.com